

第308号

いたばし町連

板橋区町会連合会

発行 板橋区町会連合会
東京都板橋区板橋2-66-1
板橋区役所区民文化部
地域振興課気付
電話 03-3579-2163
会長 平塚 幸雄
編集 板橋区町会連合会広報部
印刷 ティーエーピー
東京都板橋区板橋2-50-9
電話 03-6780-3336



令和六年

写真提供:石川努氏

「町会・自治会活動と交流のさらなる活発化を」

板橋区町会連合会会長
平塚 幸雄



再開や内容見直しにあたっては様々な苦勞があったことと思いますが、各事業に多くの方が参加されていることに大きな喜びを感じております。これにより、コロナ禍で重要性が再認識された人と人のつながりがさらに強固なものとなるよう願っております。

新年明けましておめでとうございます。町会・自治会会員の皆様、関係団体の皆様に、謹んで新春のお慶びを申し上げます。

さて、昨年5月から新型コロナウイルス感染症が感染症法上5類となり、町会連合会の諸事業については、一部リニューアルはありものの、ほぼコロナ禍前と同様に実施することができました。皆様のご支援とご協力に深く感謝申し上げます。

各町会・自治会におかれましては、3〜4年休止していた事業の

再開や内容見直しにあたっては様々な苦勞があったことと思いますが、各事業に多くの方が参加されていることに大きな喜びを感じております。これにより、コロナ禍で重要性が再認識された人と人のつながりがさらに強固なものとなるよう願っております。

「東京で一番住みたくなるまち」の新たなステップへ

板橋区長 坂本 健



あけましておめでとうございます。町会・自治会の皆様には、つづがなく新春をお迎えになられたことをお慶び申し上げます。

昨年、新型コロナウイルス感染症の感染症法上の位置づけが5類に移行されたことに伴い、各町会・自治会の様々な事業や区主催事業が実施されました。多くの来場者により賑わい、区民の皆様が盛り上がりを感じてきたこと、コロナ禍前のような活気を取り戻す一年でした。また、9月には関東大震災から100年

を迎え、災害対策の大切さについて改めて考える機会となりました。今年、区において防災・減災対策の基本となる「板橋区地域防災計画」の改定が3月に予定されており、災害に強く安心・安全で快適な魅力あるまちづくりをめざしてまいります。また、次期基本計画を見据えながら、「いたばしNo.1実現プラン2025」のさらなる展開を図り、これまで取組んできた施策を集大成へとつなげていきたいと考えております。

町会・自治会の皆様とともに、「東京で一番住みたくなるまち」の新たなステージをめざし、全力で取り組んでまいりますので、本年も区政に対するなお一層のご理解とご協力をお願いいたします。

結びに、町会連合会並びに町会・自治会の皆様のご健康と益々のご発展を心からお祈り申し上げます。新年のご挨拶といたします。

「地域の絆で元気なまちに」

板橋区議会議員
田中 やすのり



明けましておめでとうございます。町会連合会の皆様には、輝かしい新春をお迎えになり、ご清祥のこととお慶び申し上げます。

昨年、新型コロナウイルス感染症対策の規制も緩和され、地域活動も徐々に再開されてきました。コロナ禍においては、町会連合会、及び町会・自治会活動には苦慮されることが多かったことと思っております。活動再開に

結びに、町会連合会の益々のご発展と、会員の皆様のご健康とご多幸を祈念申し上げます。新年のご挨拶といたします。

「教育の板橋」をめざして

板橋区教育長 中川 修一



明けましておめでとうございます。輝かしい新春を迎え、町会連合会の皆様方には益々ご清祥のこととお慶び申し上げます。

また、平素より本区の教育活動に深いご理解と、温かいご協力を賜り厚く御礼申し上げます。

教育委員会では、不登校児童・生徒数が過去最多となるなか、スクールカウンセラーやスクールソーシャルワーカーを増員し、学校

における支援体制を強化するとともに、教室に入れない児童・生徒や一時的な休息を求める児童・生徒が「安心して過ごせる別室」を設置するなど、誰一人取り残さないための居場所づくりを施策の柱に掲げ、様々な事業に取り組んでいくところでございます。

子どもたちが生き生きと学び、豊かな将来を築くことができるより良い教育を実現するためには、地域の皆様のご協力が不可欠です。学校・家庭・地域教育委員会が一体となり、「教育の板橋」の実現をめざしてまいりますので、本年も皆様のご支援とご協力をお願いいたします。

おいても様々な課題があったかと存じますが、人と人とが交流する姿を見て、改めて住民同士のつながりの大切さを実感しております。皆様におかれましては、引き続きコミュニティの核として地域力を高められ、元気で温かい支え合いのあるまちづくりに向けて、お力添えをいただきますよう、よろしくお願いたします。

◆ 明けましておめでとうございます ◆

板橋区
町会連合会

- | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
|----|-------|-----|-------|---|------|---|-------|---|-------|---|-------|---|-------|---|------|---|-------|---|-------|---|-------|---|-------|---|-------|---|-------|---|-------|---|-------|---|------|---|-------|---|-------|---|-------|---|-------|---|-------|---|-------|---|-------|---|-------|---|-------|---|-------|---|--------|---|-------|---|-------|
| 会長 | 平塚 幸雄 | 副会長 | 小林 英子 | 〃 | 榎本 進 | 〃 | 露木 保文 | 〃 | 石川 隆彦 | 〃 | 山家 正道 | 〃 | 高田 美種 | 〃 | 古谷 茂 | 〃 | 田中 康裕 | 〃 | 小林 時也 | 〃 | 大戸 孝宏 | 〃 | 石井 光子 | 〃 | 竹澤 喜孝 | 〃 | 古木 勝利 | 〃 | 高田 雄彬 | 〃 | 徳山 安子 | 〃 | 田中正己 | 〃 | 大野 喜好 | 〃 | 大室 隆史 | 〃 | 和田 義孝 | 〃 | 井上 一哉 | 〃 | 山田 忠徳 | 〃 | 熊谷 福春 | 〃 | 植草 正勝 | 〃 | 山田 宣直 | 〃 | 萩原 洋一 | 〃 | 本橋 金一 | 〃 | 小日向 克昭 | 〃 | 高橋 幸一 | 〃 | 戸田 敏之 |
|----|-------|-----|-------|---|------|---|-------|---|-------|---|-------|---|-------|---|------|---|-------|---|-------|---|-------|---|-------|---|-------|---|-------|---|-------|---|-------|---|------|---|-------|---|-------|---|-------|---|-------|---|-------|---|-------|---|-------|---|-------|---|-------|---|-------|---|--------|---|-------|---|-------|

町会・自治会に加入しましょう!! (町会・自治会は、地域に住む人たちが、明るく住みよい町づくりをめざして、地域におけるいろいろな問題の解決に取り組んでいる自主的団体です。)

「オール板橋の精神で」

板橋警察署長 大越周一



新年あけましておめでとうございます

板橋区町会連合会の皆様方には、健康やかな新年をお迎えのこととお慶び申し上げます。

皆様には、平素から警察業務各般にわたり、深いご理解とご支援を賜り、誠にありがとうございます。

「安心して暮らせる街を目指して」

志村警察署長 庄司博幸



新年明けましておめでとうございます

板橋区町会連合会の皆様には、ご家族ともども健康やかに新年をお迎えのこととお慶び申し上げます。

皆様方には、平素より警察活動全般にわたり、多大なるご支援をいただき、ありがとうございます。

「続 共に生きる」

高島平警察署長 高橋季樹



新年明けましておめでとうございます

板橋区町会連合会の皆様には、晴れやかな新年をお迎えのこととお慶び申し上げます。

また、平素から警察業務全般に深い御理解と御協力を賜り、厚く御礼を申し上げます。

一致団結の力

板橋消防署長 長谷川清美



新年明けましておめでとうございます

板橋区町会連合会の皆様におかれましては、輝かしい新年をお迎えのこととお慶び申し上げます。

明日への備え

志村消防署長 高崎剛彦



新年明けましておめでとうございます

板橋区町会連合会の皆様におかれましては、輝かしい新年をお迎えのこととお慶び申し上げます。

コミュニティの復活を実感

一般社団法人板橋産業連合会 会長 大島隆夫



明けましておめでとうございます

板橋産業連合会におかれましては、新年あけましておめでとうございます。

地域の皆様と共に歩む商店街を目指します。

板橋区商店街連合会 会長 齊藤得彌



新年あけましておめでとうございます

板橋区町会連合会の皆様、あります。昨年、お買い物のキャッシュレス決済を推進

会では、皆様の多大なるご協力もあり、板橋消防団女性消防隊が準優勝を果たすことができました。

そうした中、昨年の中頃から4年ぶりの風景が街に戻ってきました。

戻ってきたことを告げたいと思っています。今年も「安心して住み続けられるまち」には、良好なコミュニティの存在が不可欠です。

超える規模となりました。今後ともお買い物決済のキャッシュレス化は益々拡大していくと思

周年行事

- 10月15日(日) 仲町支部・中板橋町会(山田隆夫会長)が、仲町地域センターにおいて、創立70周年記念式典を開催した。

- 10月29日(日) 志村坂上支部・小豆沢北町会(平岩郷司会長)が、志村コミュニティホールにおいて、創立70周年記念式典を開催した。

町内会・自治会の方向け 地域活動・イベントで配布できるグッズを取り揃えております

防災訓練 防犯パトロール 敬老イベント 避難所運営訓練 地域のお祭り 助成金利用

TAISET 太盛運輸株式会社 代表取締役 小泉雅義 東京都板橋区舟渡2-10-3

皆様のお役にたつ 東京信用金庫 板橋支店 橋本支店 志村支店

資源の大切さを考えましょう

■ **いたばし×タベスケ** をご活用ください！

「いたばし×タベスケ」とは食品ロス削減を目的としたウェブサービスです。

お店が、期限間近の食品や急なキャンセルなどで余ってしまった食品などをオンラインで低価格で出品し、消費者は安く欲しい食品を購入することができます。

インターネットを利用できる環境があれば、登録無料で利用できます。

また、サービスに協力していただける店舗も募集しています。

登録方法など詳しくは区のホームページをご覧ください。



■ **家庭で使いきれない食品を** ご提供ください！

家庭で使いきれない食品を地域の子ども食堂など必要な方へ届ける「フードドライブ」を、板橋区内すべての地域センター、子ども家庭総合支援センター、区内一部店舗で行っていますので、ぜひご協力ください。

・条件

- ①賞味期限が3か月以上先で、明記されているもの(店舗の場合は2か月)
 - ②未開封で、包装や外装が破損していないもの
 - ③常温保存できるもの
 - ④ビン詰めではないもの
- ※食品の状態によってはお持ち帰りいただく場合があります

・ご提供いただける食品例

- 米(密封されており、精米から2年以内の国産米で、精米日の記載があるもの)
- インスタントラーメン・カップ麺、ベビーフードなど
- 缶詰(肉・魚・野菜・果物など)
- 乾物(海藻・高野豆腐・しいたけなど)
- 粉物(小麦粉・片栗粉・パン粉・ホットケーキミックスなど)
- 乾麺(パスタ・うどん・そば・そうめん・冷麦・春雨など)
- 調味料(食用油・醤油・味噌・砂糖など)
- レトルト食品(冷凍・冷蔵食品を除く/カレー・スープ・米飯など)
- 菓子(せんべい・スナック菓子・飴・チョコレートなど)
- 飲料(アルコール類を除く/お茶・ココア・缶飲料など)

詳しくは区ホームページをご覧ください。



■ **ハブラシ回収しています！**

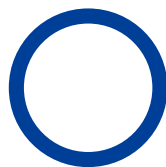
プラスチック資源の再生利用を目的とした「ハブラシリサイクル」について、取組み開始から1年が経過し、回収量も増加傾向にあります。生活者の皆様には多大なるご協力をいただき、ありがとうございます。

集められたハブラシは、別の製品へと生まれ変わって区に還元される予定です。

今後も引き続きよろしくお願いたします。

・回収できるハブラシ

ご家庭で使用したプラスチック製のハブラシ
(メーカー不問、掃除に使用したのも可)



・回収できないハブラシ

電動ハブラシ(本体付替ブラシ)、歯間ブラシ、デンタルフロス、天然毛のハブラシなど



《排出時のお願い》

- ・回収対象のハブラシを入れてください。
- ・ハブラシのみを回収ボックスへ入れてください。
※輪ゴムやビニール袋は入れないでください。
- ・目につく汚れは取ってください。
- ・回収ボックス設置場所
区内の児童館及び図書館などの公共施設、並びに商店街の店舗に設置しています。
※詳しくは区ホームページをご覧ください。



ハブラシ回収ボックス

■ **不用品の無償引取り・販売を** 行っています！

板橋区のリサイクル拠点施設であるリサイクルプラザでは、ご家庭で不用になった衣類、雑貨、家具を区民の皆様は無償でご提供いただき、低価格で販売する事業を行っております。ご家庭で不用になった衣類、雑貨、家具でまだ使用可能なものは、ぜひご提供ください。

なお、それぞれ受入れ可能な条件等がございますので、詳しくはリサイクルプラザホームページをご覧ください。



板橋区立リサイクルプラザ

東京都板橋区舟渡4-16-6
 開館時間 9:00 ~ 17:00
 (不用品の受入れ・販売 10:00 ~ 16:00)
 休館日 年末年始(ほか臨時休館あり)
 Tel 03-3558-5374
 URL <https://itapla.com/>



問合せ 資源循環推進課 協働係
TEL 3579-2258

未来のために今、できること!

令和6年4月からプラスチックの回収方法が変わります!

板橋区では令和6年4月から、現在可燃ごみとして収集しているプラスチックを資源として回収します。

○資源として回収するプラスチック

容器包装プラスチック

容器包装プラスチックには $\text{\textcircled{R}}$ プラマークがついています
 $\text{\textcircled{R}}$ マークを目安に分別することをおすすめします



※これらは一部抜粋したものです

製品プラスチック

プラスチック素材だけでできている製品です
最大辺がおおむね30 cm以上のものは粗大ごみです



※これらは一部抜粋したものです



○資源(プラスチック)として回収できないもの

- 汚れが落ちないプラスチック→**可燃ごみ**へ
- 金属や刃物を含むプラスチック→**不燃ごみ**へ
- 最大辺がおおむね30cm以上のもの→**粗大ごみ**へ
- ペットボトル→これまでどおり、ペットボトル回収ネットまたは回収コンテナにお出しください。

○回収日・回収場所

資源の回収日(週1回)に集積所から回収します
(ペットボトルの回収日と同じ日です)
※防鳥ネットを使用することで袋の飛散を防止することができます

○プラスチックの出し方

- 【プラスチックを中身の見える透明・半透明の袋に入れ、口を結んでお出しください】
- ・プラスチックが汚れている場合は、布などで拭き取る、水ですすぐなどして汚れを落としてください。
 - ・プラスチックを畳んだり、重ねたりすることでかさばらずにまとめることができます。
 - ・コンビニやスーパーなどのレジ袋もお使いいただけます。



プラスチックの分別方法についてもっと知りたい!



＼プラスチックの出し方動画を公開中!／

YouTubeの区公式チャンネルでは、プラスチックの出し方について動画で詳しく解説しています。

＼ハンドブックの全戸配布を実施中!／

プラスチックの分別方法変更に伴い、令和5年12月から令和6年1月にかけて、新たな「資源とごみの分け方・出し方ハンドブック」を区民のみなさまのご家庭に1部ずつ順次配布しております。

いたばし防災 プラス

「いたばし防災+プロジェクト」は 防災に新たな価値をプラスします。

「いたばし防災+プロジェクト」は、少し堅苦しいイメージのある「防災」に『楽しい』や『美味しい』といった付加価値をプラスすることで、これまで防災に興味のなかった人も巻き込んで地域全体の防災力を向上させる、板橋区独自の防災意識啓発プロジェクトです。



いたばし防災+DX

AR(拡張現実)やVR(仮想現実)といった最新のデジタル技術を活用し、より楽しく・気軽に防災訓練を行うことができるようになりました。各町会・自治会の皆様で訓練を行う際には積極的にご活用ください。

「AR 煙・消火体験」では、ゴーグルをつけて危険なく**仮想の炎**を消火します。また実際に**火災が起きた際に発生する煙**を体験することもできます。

「VR 避難所体験」では、**ゲーム感覚**で仮想空間の避難所を探索できます。

なお、「VR 避難所体験」は YouTube『いたばし防災+チャンネル』でも動画を公開中です。

▼AR火災・煙体験の映像



▼VR避難所体験の映像



いたばし防災+レシピ

災害備蓄食を日常の食事に取り入れ、食べたら買い足していく「**ローリングストック**」について、より多くの方に実践していただきたいという思いから、区の栄養士と連携し、**防災備蓄食を使ったレシピ**を開発しています。

令和6年3月には、レシピブックの4冊目が発刊予定！レシピはどれもおいしいので、ぜひお手に取ってみてください。



いたばし防災+フェア

より多くの方に防災を知っていただくため、家族みんなで楽しめる催しを詰め込んだ防災イベント『**いたばし防災+フェア**』を令和5年11月に荒川河川敷で実施しました。

今年度もリアルとオンラインによる**ハイブリッド開催**で、当日イベント会場には1日で約3千人が来場し、大賑わいとなりました。たくさんの方のご来場をお待ちしております。(次回開催は未定です)



消防団員募集中！！

地域で火災があった時、地震など大災害が起きた時、地元のためにはたらく消防団員を募集しています。

消防団員は地域に住む人だけではなく、その地域で働く人も団員になることができます。ぜひ加入をお願いいたします。



令和5年度 板橋区総合防災訓練を実施します！

都内に震度6強の大地震が発生したと想定し、区内18地区にて総合防災訓練を実施します。

関係機関と住民が一体となって訓練を実施することで、災害に強い板橋区を目指します。

今年度は、避難所の設営体験や水消火器を使用した消火訓練、災害体験用デジタル機器活用した訓練等様々な訓練を予定しております。(訓練会場により訓練内容は異なります)

年に一度の大規模な訓練となっていますので、ぜひご参加ください！

日程：令和6年3月10日(日)
※詳細は今後ホームページ等で周知予定です。



地区まつり・地域センターまつり

10月29日(日)に富士見まつり、大谷口地区フェスティバル、中台地域センターまつり、高島平まつり、11月12日(日)に蓮根地域センターまつり、12月2日(土)に成増地域



富士見まつり



大谷口地区フェスティバル



中台地域センターまつり



高島平まつり



蓮根地域センターまつり



成増地域センターまつり

板橋農業まつり



オープニングパレード

第46回板橋農業まつりが11月11日(土)・12日(日)の2日間、赤塚体育館通り周辺で開催された。



民踊流し

その他、盛りだくさんの催しが大勢の人々で賑わい、地元板橋区の農業への理解を深めながら、秋を満喫されていた。

町連要望書に関わる板橋区の回答

11月16日(木)午後2時から、区役所本庁舎の第1委員会室にて、町連対区要望書提出に伴う関係者意見交換会が開催された。



会長挨拶



意見交換会の様子

町会連合会並びに町会・自治会に並びに町会連合会に対する支援について

町会連合会並びに町会・自治会におかれましては、防犯、防火・防災、交通安全などの生活安全、青少年健全育成、リサイクルなどの環境美化、地域住民の親睦活動など、多岐にわたる活動を積極的に展開していただいております。

また、東京都で実施している助成事業などの情報も、地域センターを通じて適宜お伝えし、有効に活用できるよう手続き等の支援を行ってまいります。

また、区内の自転車保有台数は、有効期限を8年とする防犯登録台数で65万台あり、入れ替わりが早い幼児用のものや使っていないものを考慮して、仮に耐用年数を平均4年としても、その台数は30万台を超えることとなります。

また、区内の自転車保有台数は、有効期限を8年とする防犯登録台数で65万台あり、入れ替わりが早い幼児用のものや使っていないものを考慮して、仮に耐用年数を平均4年としても、その台数は30万台を超えることとなります。

また、区内の自転車保有台数は、有効期限を8年とする防犯登録台数で65万台あり、入れ替わりが早い幼児用のものや使っていないものを考慮して、仮に耐用年数を平均4年としても、その台数は30万台を超えることとなります。

また、区内の自転車保有台数は、有効期限を8年とする防犯登録台数で65万台あり、入れ替わりが早い幼児用のものや使っていないものを考慮して、仮に耐用年数を平均4年としても、その台数は30万台を超えることとなります。

また、区内の自転車保有台数は、有効期限を8年とする防犯登録台数で65万台あり、入れ替わりが早い幼児用のものや使っていないものを考慮して、仮に耐用年数を平均4年としても、その台数は30万台を超えることとなります。

また、区内の自転車保有台数は、有効期限を8年とする防犯登録台数で65万台あり、入れ替わりが早い幼児用のものや使っていないものを考慮して、仮に耐用年数を平均4年としても、その台数は30万台を超えることとなります。

また、区内の自転車保有台数は、有効期限を8年とする防犯登録台数で65万台あり、入れ替わりが早い幼児用のものや使っていないものを考慮して、仮に耐用年数を平均4年としても、その台数は30万台を超えることとなります。

また、区内の自転車保有台数は、有効期限を8年とする防犯登録台数で65万台あり、入れ替わりが早い幼児用のものや使っていないものを考慮して、仮に耐用年数を平均4年としても、その台数は30万台を超えることとなります。

また、区内の自転車保有台数は、有効期限を8年とする防犯登録台数で65万台あり、入れ替わりが早い幼児用のものや使っていないものを考慮して、仮に耐用年数を平均4年としても、その台数は30万台を超えることとなります。

また、区内の自転車保有台数は、有効期限を8年とする防犯登録台数で65万台あり、入れ替わりが早い幼児用のものや使っていないものを考慮して、仮に耐用年数を平均4年としても、その台数は30万台を超えることとなります。

果の高い手法に力を入れ、区立小中学校における教育指導の支援など、より広がりのある啓発を進めていく考えです。

また、区では、関連事業者等との協定締結において、その必要性も含め、他自治体の動向も併せて、慎重に調査、研究をしてまいります。

また、区では、関連事業者等との協定締結において、その必要性も含め、他自治体の動向も併せて、慎重に調査、研究をしてまいります。

また、区では、関連事業者等との協定締結において、その必要性も含め、他自治体の動向も併せて、慎重に調査、研究をしてまいります。

また、区では、関連事業者等との協定締結において、その必要性も含め、他自治体の動向も併せて、慎重に調査、研究をしてまいります。

また、区では、関連事業者等との協定締結において、その必要性も含め、他自治体の動向も併せて、慎重に調査、研究をしてまいります。

また、区では、関連事業者等との協定締結において、その必要性も含め、他自治体の動向も併せて、慎重に調査、研究をしてまいります。

また、区では、関連事業者等との協定締結において、その必要性も含め、他自治体の動向も併せて、慎重に調査、研究をしてまいります。

また、区では、関連事業者等との協定締結において、その必要性も含め、他自治体の動向も併せて、慎重に調査、研究をしてまいります。

また、区では、関連事業者等との協定締結において、その必要性も含め、他自治体の動向も併せて、慎重に調査、研究をしてまいります。

また、区では、関連事業者等との協定締結において、その必要性も含め、他自治体の動向も併せて、慎重に調査、研究をしてまいります。

また、区では、関連事業者等との協定締結において、その必要性も含め、他自治体の動向も併せて、慎重に調査、研究をしてまいります。

また、区では、関連事業者等との協定締結において、その必要性も含め、他自治体の動向も併せて、慎重に調査、研究をしてまいります。

そのための、自治体が関与できない事案に対しては、三鷹市の当該協定に基づき、関連事業者等へ活用等の相談をすることです。

また、区では、関連事業者等との協定締結において、その必要性も含め、他自治体の動向も併せて、慎重に調査、研究をしてまいります。

また、区では、関連事業者等との協定締結において、その必要性も含め、他自治体の動向も併せて、慎重に調査、研究をしてまいります。

また、区では、関連事業者等との協定締結において、その必要性も含め、他自治体の動向も併せて、慎重に調査、研究をしてまいります。

また、区では、関連事業者等との協定締結において、その必要性も含め、他自治体の動向も併せて、慎重に調査、研究をしてまいります。

また、区では、関連事業者等との協定締結において、その必要性も含め、他自治体の動向も併せて、慎重に調査、研究をしてまいります。

また、区では、関連事業者等との協定締結において、その必要性も含め、他自治体の動向も併せて、慎重に調査、研究をしてまいります。

また、区では、関連事業者等との協定締結において、その必要性も含め、他自治体の動向も併せて、慎重に調査、研究をしてまいります。

また、区では、関連事業者等との協定締結において、その必要性も含め、他自治体の動向も併せて、慎重に調査、研究をしてまいります。

また、区では、関連事業者等との協定締結において、その必要性も含め、他自治体の動向も併せて、慎重に調査、研究をしてまいります。

また、区では、関連事業者等との協定締結において、その必要性も含め、他自治体の動向も併せて、慎重に調査、研究をしてまいります。

また、区では、関連事業者等との協定締結において、その必要性も含め、他自治体の動向も併せて、慎重に調査、研究をしてまいります。

また、区では、関連事業者等との協定締結において、その必要性も含め、他自治体の動向も併せて、慎重に調査、研究をしてまいります。

Advertisement for Sugamo Shinkin Bank and Namiki Real Estate, including branch addresses and contact information.

Advertisement for Namiki Real Estate, including contact information and services offered.

Advertisement for Tokiwa Kaikan, including contact information and services offered.

5 在宅避難に関する支援及び周知の充実について
令和4年5月25日に、東京都より「首都直下地震等による東京の被害想定」が10年ぶりに見直しされ、板橋区の想定避難者数も上昇していることから、在宅支援の必要性が高まっています。

また、防災時に開設される避難所の受入数は限定があるため、在宅避難の必要性について、区ホームページ、区公式LINEなどのSNSを活用するほか、地域で開催される防災訓練や「防災+」(プラス)プロジェクト、「おうちで備えるキャンペーン」など、各種イベント時においても積極的な周知広報を行ってまいります。